

専門的対応人材育成研修のご案内

専門的対応人材育成研修とは？

歯科衛生士の**基礎があることを前提**に、

- 摂食嚥下障害患者の病態把握、評価・訓練方法
- 障害児・者にへの対応、リスクマネジメント方法
- 全身疾患に配慮した口腔衛生管理の実践
- 訪問診療での歯科衛生士の役割 など

より**専門性の習得**を目的に年間通して研修するプログラムです。

対象（条件）

- 必須条件：
- 愛知県内に在住あるいは勤務先がある歯科衛生士会会員
 - 歯科衛生士養成学校卒業から30年以内の者
 - 直近で3年以上、歯科衛生士として従事している者
 - 本研修の受講にあたり志望動機がある者

受講条件：下記の1～5のいずれかに該当する者

1. 日本歯科衛生士会あるいは関連学会の認定歯科衛生士取得を目指している者
2. 歯科衛生士の指導者から教育方法を学び、後進指導の方法を習得したい者
3. 医療機関内あるいは、在宅・施設における多職種との連携の実際を学びたいと考えている者
4. 障害児・者の歯科・口腔管理の方法を学び、認定取得や現場指導者を目指す者
5. 1～4に該当しないが、本研修の受講理由が明確で、研修受講に妥当性があると判断された者※

※ 大会が定めた判断基準に沿って妥当性判断を行う



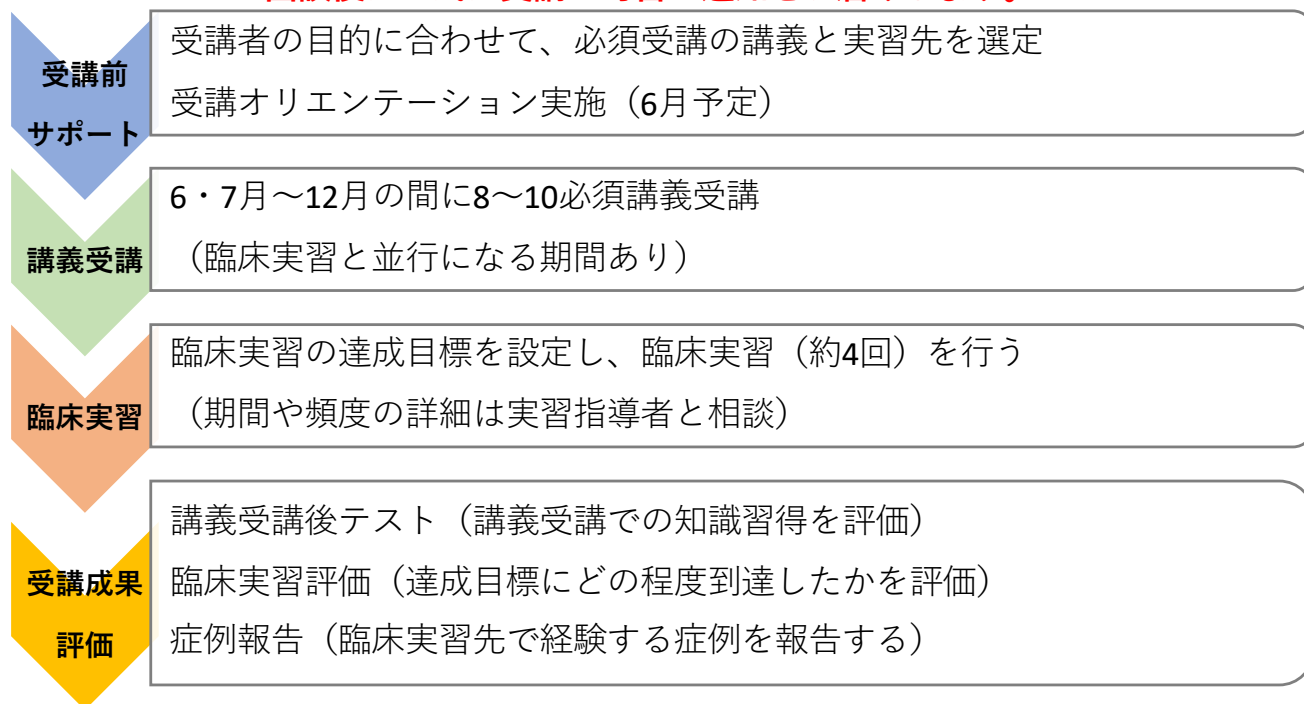
研修プログラム

本研修を受講する目的に合わせて、受講する講義や臨床実習先の選定など、

研修内容はすべて個別にプログラムされます。

また、それらの習得度についても随時評価を加えながら、研修目標が達成されるようにサポートします。

**申込書送付後、担当者とオンライン面談実施
面談後に正式に受講の可否の通知をお届けします。**



受講修了

各現場・地域で即戦力として活躍！

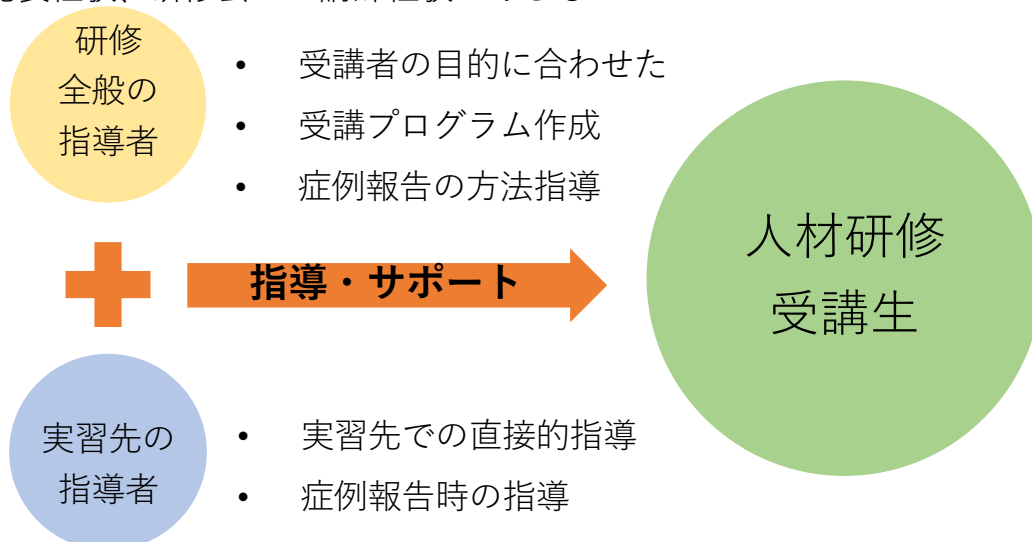
指導体制

本研修では、1人の研修生に対し2名の指導者で、プログラム全体のサポートを行います。

臨床実習では、実習先の指導者が指導を行います。

指導者基準

- 日本歯科衛生士会あるいは学会の認定・指導歯科衛生士であることが必須
- 学会発表経験、研修会での講師経験があるもの



研修費用の例

講義（研修会）受講料：1講義4000円（1日研修）×8回＝32000円

臨床実習費：1回2000円×4回＝8000円（臨床実習を4回行う想定のご概算です）計 40000円

※1. 臨床実習先への交通費、症例報告の印刷費等は含まれない。

※2. 別途費用発生することを考慮する。

※3. 個々のプログラムによって研修受講回数の設定が異なるため、研修受講決定時に金額を提示する。

令和5年度受講生の感想

加藤 りべか さん：三河東部支部

私は臨床4年目に人材育成研修を受講した。摂食嚥下の分野は、支部活動や勤務先の業務に関わるうえで必要な知識であったが、どのように学べばよいか分からない状態が続いていた。

しかし、人材育成研修を受講し、自分1人では学びきれなかったアセスメント方法や、多職種との連携方法をととても丁寧に教えていただいた。また、年間のカリキュラムを通して、「知識を臨床に紐づける」ことや、「ものごとをクリティカルに考える」という今後の課題も明確化された。自身の弱点を知ることで、今後どのように研鑽を積むべきかを考えることができたのは、大きな収穫であったと思う。そして、この一年間は本当に多くの方に助けていただいた。一緒に受講したお2人、私を送り出してくださった三河東部支部の方々、迎え入れてくださった本会の方々に感謝申し上げます。



応募方法

指定の申し込み用紙に必要事項を記入し、郵送またはFAXでお送りください。

宛先：〒460-0002 名古屋市中区丸の内3丁目5番18号 愛知県歯科医師会館6階

公益社団法人愛知県歯科衛生士会 専門的対応人材育成研修担当者 宛

FAX:052-962-9172

お問い合わせ：公益社団法人 愛知県歯科衛生士会事務局

Mail : jinzai.adha@gmail.com TEL : 052-962-9171 (平日10:00～15:00)

